

取り組みを発信し、周りの人々と共に社会課題を考える

●「障害を理由とする差別の解消」への取り組み

ユニバーサルマナーを学び すべての人に優しい店に

毎日の朝礼では手話を実施し、「ユニバーサルマナー検定取得」を推奨することで、現在、2級92名、3級126名と資格取得者が年々増えています。障害のある方に限らず、多様なお客様に対応できるスキルを身に付けることで「地域で一番親切なお店」を目指しています。この取り組みと実績が認められ、静岡県より表彰していただきました。



取り組みの内容について

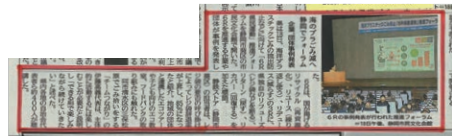
- 1 聴覚障害者への対応研修(手話講習)の実施
- 2 CSリーダーのユニバーサルマナー検定取得、未取得者への指導
- 3 毎朝の朝礼で5大用語の手話を実践
- 4 障害のあるお客様などに配慮し、商品お届けサービスをFAX・電話で対応

●6R県民運動の取り組み



海洋プラスチックごみ防止のための 推進フォーラムにて事例の紹介

レジ袋要否の呼びかけなど店舗で実施していることを発表しました。



▲新聞にも掲載されました

6Rとは??

- Refuse (リフーズ) 断る…マイバッグ、マイ箸の利用
- Return (リターン) 戻す…ごみの持ち帰りを啓発
- Recover (リカバー) 回復…清掃活動への参加
- Reduce (リデュース) 発生抑制…レジ袋有料化、フードバンク、静農会、生ごみ処理機など
- Reuse (リユース) 再利用…古着回収、フリーマーケットなど
- Recycle (リサイクル) 再生利用…分別して再び資源として利用



●SDGs普及への取り組み



第52回静岡県ブロック大会にて 事例の紹介

(静岡青年会議所で実施されました)

当社のCSR及びSDGsの取り組みを発表しました。こうした社会活動を積極的に行っています。

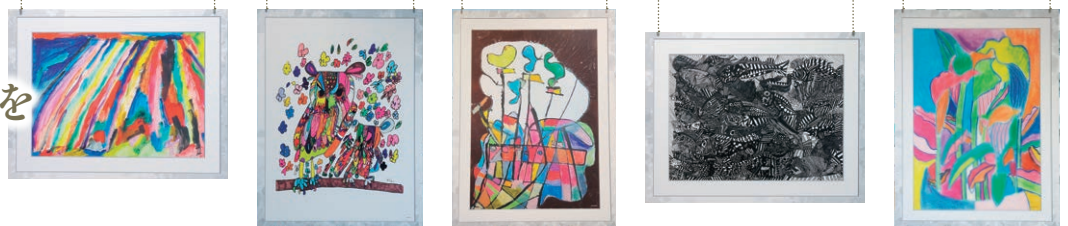
静岡県青年会議所で実施された静岡県民を対象とした若者の大会で、しずてつストアとして「食育推進」「環境保全」「地域貢献」「人財育成」についての活動内容を発表しました。他の中小企業や個人事業主の方、SDGsの考えを持っている高校生達と協力体制を作りながら目標達成を目指します。



これらの取り組みは、大きな期待を寄せられています。

このように色々な活動に積極的に取り組むことで人財育成につなげ、つながりを大切にしています。

アートを通して 地域とつながる想いを届ける



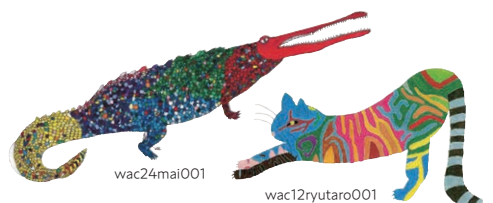
アートコネクトとは?

アート・デザインの方で社会福祉の問題に取り組むNPO法人です。アートコネクトと協力して活動することで地域の方々とつながり、障害のある方の支援にもなっています。

アートでSGDsに貢献

藤枝駅南店アート空間化 まちじゅうアート

静岡県内在住の障害のあるアーティストから作品を有償で借り受け、藤枝駅南店のフードコートや通路に展示しています。そうすることで障害のある人の文化芸術活動への理解促進となり、SDGsが目指す「誰一人取り残さない未来」の実現につながっています。



wac24mai001

wac12ryutaro001